

鋳物大手の虹技（本社・兵庫県姫路市、社長・山本幹雄氏）は、姫路城世界遺産登録30周年を記念し、マンホールの鉄蓋を姫路市に寄贈した。これを受け27日に姫路市役所で和田達也姫路市副市長から山本社長に感謝状が手渡された。

## 虹 姫路市にマンホール鉄蓋を寄贈 技 姫路城世界遺産登録30周年記念

ントを設置してきた。提案。同局の承諾を得、今回も姫路城の世界遺産登録30周年をアピーたことで実現した。点付近の既存の鉄蓋と産登録30周年をアピー 寄贈したマンホール 入れ替える予定。ルするため、記念のマンの鉄蓋は、同社の営業 山本社長は「姫路城ンホールの鉄蓋の寄贈 部門と姫路市上下水道は、1993年に法隆を姫路市上下水道局へ 局の担当者が協議し決 寺と共に日本で初めて



山本社長（左）と記念のマンホール鉄蓋を持つ和田姫路市副市長

念のロゴマー 30年経った。この機を可能な限り 野である記念マンホー再現できるよ ル鉄蓋を作らせていたう工夫し、滑 だくことは、非常に光り止め効果の 栄なことであり、またデザインも加 喜ばしいことだ。これえた。今回寄 からも、当社の物づく贈したマンホ りで姫路市を世界にPールの鉄蓋 Rできることがあれは、時期は未 ば、お手伝いをしたい」定だが、姫路 としている。

